

ノリ養殖情報（第14報）

令和6年1月25日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今回の調査は14回目です。
今年度は、10月中旬から3月下旬までに月に3~4回、合計23回の陸上調査を予定しています。

1. 調査結果

調査日：1月21日(日)~22日(月) 天候：晴れ 気温：8.8℃(22:09時点)

(今回(1/21~1/22)の水温等の測定時間帯 22:09~0:07) ※前回と調査時間帯が異なります。

(前回(1/15)の水温等の測定時間帯 5:20~7:34)

調査点		水温 ℃		比重 σ ₁₅	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 1月15日		今回	前回 1月15日		アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	10.1	10.1	21.7	/	1.6	/	/	/
2. 神代	支柱	10.5	10.1	20.7	14.7	7.7	12.1	+	なし
3. 大野浜	支柱	11.1	11.2	21.9	5.2	5.7	2.8	+	なし
4. 半田	支柱	11.6	11.6	21.8	8.6	9.6	6.5	++	なし
5. 三会	支柱	11.8	11.8	21.8	11.3	8.6	13.9	++	なし

※ 長崎鼻の栄養塩、クロロフィルa値の調査は、隔週で実施します。

※ 栄養塩の期待値は7.0μg-at/L以上です。

※ アカ、ツボ：なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

● 主な植物プランクトン（単位：細胞/mL）

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻			大型珪藻	
	スケレトナマ属	キートセロス属	シュートニッチア属	リゾソレニア属	コシノディスカス属
2. 神代	608	99	64	15	0
3. 大野浜	105	30	10	0	1
4. 半田	193	9	22	0	3

● 調査結果概要

- ・水温は、10.1°C～11.8°C。海水比重(σ_{15})は、20.7～21.9。
- ・漁場に設置している温度計の1月15日から1月22日迄の測定結果は、平均温度は10.2～11.3°Cで、昨年より0.3～0.8°C高く推移しました。
- ・栄養塩は、5.2～14.7 $\mu\text{g-at/L}$ で、4観測点中3点でノリ養殖における期待値7.0 $\mu\text{g-at/L}$ を上回りました。
- ・あかぐされ病が半田・三会で目視レベル、神代・大野浜で顕微鏡レベルで確認されました。
- ・植物プランクトンは、スケルトネマ属(最大608細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 福岡県：有明海福岡県海域で珪藻のスケルトネマ属による着色域が確認されています(1月19日)。
- 佐賀県：筑後川河口域から東与賀町地先にかけてはスケルトネマ主体、六角川河口域から白石町地先にかけてはスケルトネマ、シュードニッチア主体、塩田川河口域から太良町地先にかけてはシュードニッチア主体のプランクトンが確認されています(1月22日)。
- 熊本県：熊本市地先から宇土市地先にかけて珪藻類(優占種：スケルトネマ属、キートセロス属)の赤潮が発生しています(1月17日)。

3. 他県の情報

- 佐賀県：摘採や活性処理、展開、冷凍出庫等が行われています。アカ・ツボは確認されませんでした(1月16日)。
- 熊本県：アカを8地点で確認しました。2回摘採がベタ漁場で始まっており、摘採サイズに達した網が多く見られました。色調低下(色落ち)した漁場が見られました。一部でクモリや別ノリが見られました(1月18日)。

4. 本県の情報

- 浮き流し漁場と支柱漁場で摘採が行われています。
- 支柱漁場の色調は回復傾向です。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・あかぐされ病が4漁場で確認されました。一部漁場では根アカも見られました。
 - ・付着物は珪藻のリクモフォラが確認されました。
 - ・葉長は41.9～105.5mmの範囲で、平均は50.6～83.0mmでした。